

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	54	家具の上や遺影等、利用者様では目につきにくい拭き掃除	定期的にタンスやテレビ周り等の掃除を行う	利用者様と一緒に掃除の際に床だけでなくタンスや洗面台の掃除を行って頂く。シーツ交換の際にテレビ周りやタンスの上など手の届きにくいところを職員で掃除する。	1ヶ月
2	35	利用者様の疾患や処方薬の情報についてどのような対策が取れるかを話し合った事があるか具体策は決まっていない	災害時について職員が話し合いマニュアルを強化する	グループホーム会議にて話し合い、疑問点やマニュアルの確認を行い実際の災害を想定したマニュアル作成をする。必要な情報や物品の更新や確認を定期的に行っていく。	3ヶ月
3	2	事業所と地域とのつきあい	地域の方へグループホームを知っていただく機会を設ける	区長や民生委員を通じて認知症ケアなど施設の活動を報告し、地域の方々の理解を深める。また、居宅事業所や区長、民生委員へグループホームの案内を配布し、対象者や施設規模、活動内容をお伝えしていく。	1年
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。